



津奈木中  
学校便り  
No. 7

# 夢実現・挑戦

令和5年10月27日  
津奈木町立津奈木中学校  
校長 高橋 裕二

## 郡市中体連駅伝、男女で県大会出場!!

10月17日（火）、郡市中体連駅伝大会がエコパークで開催され、男女共に2位になり、女子は10年連続、男子は4年連続で県大会出場を決めました。県大会は、11月10日（金）、4年振りに天草市で開催されます。

女子一区の2年齋藤さんと男子一区の3年淵上君は、それぞれのレースで、スタートからトップを走り、齋藤さんは残り100m、淵上君はゴール直前で



【女子一区・スタート直後】

逆転されましたが、2人とも積極的な素晴らしい走りでした。男女とも中盤過ぎても、上位3校の順位が入れ替わる厳しいレースの中で、見事県大会出場を決めてくれました。なお、男子2区の3年岩崎君は区間賞でした。

さて、大会に出場した選手は11名でしたが、学校代表として選ばれた男女約30名が夏休みから練習してきました。駅伝の練習は、「一緒に走る仲間がい



【一区トップ淵上君・残り300m】

るからこそ、きつい練習も我慢できる」ということを聞いたことがあります。私も夏休みや放課後、練習を見に行きましたが、ペース走やインターバル走など、歯を食いしばって必死に走る選手の姿に感動しました。

県大会まで、適度な緊張感をもち、お互いに助け合い、励まし合いながら、チームの一員として自覚をもって練習してください。

## 登下校は、徒歩や自転車で!!

10月6日（金）、津奈木小中学校コミュニティ・スクール会議がありました。意見交換の中で、保護者等の車で送ってもらい登校する小中学生が多いという話題になりました。

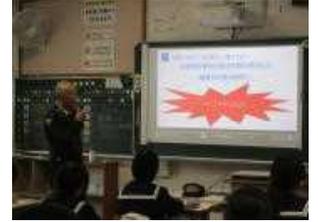
朝から徒歩や自転車で登校することは、軽い運動となり血行も良くなり、1時間目の授業から集中でき、学力向上にもつながります。

朝食をしっかり食べ、雷や体調不良、ケガ等を除いて、自分で登校しましょう。

## キャリアガイダンス、こども議会の開催

10月20日（金）、4名の講師の方をお招きして、キャリアガイダンス（職業指導）を行いました。講師の方には、30分の講話を2回して頂き、全校生徒の半数に聞いてもらうことができました。

津南中出身の松永さんは、読書が人生を変えるきっかけとなったことや、食品添加物や石鹼の成分などを確認し、健康や環境、持続可能な開発目標（SDGs）を意識してほしいと話されました。



【黒田さんの講話】

津奈木中出身の黒田さんは、高校までプロ野球選手を目指していたことや、みんなが思う自衛隊の誤解を、映像や楽しい話で説明して頂きました。

ダイビングショップ経営の森下さんは、都会での仕事を辞めて地元に戻ってこられた理由や、テレビでよく特集されるヒメタツの神秘、仕事は信頼関係づくりが大切であるなどの話がありました。

町報に掲載された救急救命士溝部さんは、仕事の様子を映像を交えて説明頂き、時間やルールを守る、人はいきなり変わらない毎日少しずつ変わる、日々勉強など話して頂きました。



【3年 こども議会】

また、10月23日（月）には、津奈木町のご協力によりこども議会を、山田町長、柳迫町議会議員、塩山教育長の皆様のご出席のもと、開催して頂きました。各課長の皆様には、3年生6班から町づくりについての質問や提案に対して、答弁して頂きました。議長は江口君と林君が交代して行い、津奈木町の現在の状況や課題、津奈木町の将来について考える良い機会となりました。ありがとうございました。

昨日、プロ野球ドラフト会議がありました。私の小学校の頃の夢は、プロ野球選手になることでした。プロ野球選手を目指し、母の実家の祖父母宅にお世話になり、水俣三中に入学しました。

入学して1週間後、先輩の体の大きさ、打球の速さ、肩の強さを見て、プロ野球選手にはなれないことに気づきました。また、話し相手はおらず、野球部の上下関係も厳しく、入学を後悔しました。

しかし、私にとって人生を変える大きな出会いがありました。監督の木本先生は、熊本工業高校野球部出身で体育の先生でした。先生に憧れ、中学校で生徒に野球を教えようと思いました。

現在八代市在住で、八代一中などの校長をされた先生には、結婚式の仲人をして頂きました。

